

も く じ

- I 避難所運営の事前対策について
 - 1. 避難所運営マニュアルの目的
 - 2. 避難所の概要
 - 3. 災害直後にまずすべきこと
 - 4. 避難所周辺地図
- II 避難所運営の全体の流れ
- III 初動期（地震発生から 24 時間以内）
- IV 展開期（地震発生後 2 日目から 3 週間程度）
- V 安定期（地震発生から概ね 3 週間以降～）
- VI 撤収期（ライフライン回復以降～）
- VII 避難所収容状況（地区別）

I 避難所運営の事前対策について

1.避難所運営マニュアルの目的

(1) 大規模な災害が発生し、住家の倒壊等により自宅での生活が困難となった場合には多くの住民が避難所生活を余儀なくされます。自治組織ができなかった避難所では、過去の大震災等における教訓により数々の問題が指摘されています。

このことから、地域住民の方々が安心して避難所生活を送れるように、避難所運営体制を確立し、円滑に推進することが必要となります。運営については、地域住民・市職員・教職員等の連携が重要となるため、今回避難所運営マニュアルを作成し、防災訓練時等においてあらかじめ予想される問題や範囲を確認し、避難所運営での対応を理解するため必要事項を定めるものである。

2.避難所の概要

○避難所は、地震等の災害による家屋の倒壊、焼失等の被害を受けた者又は被害を受ける恐れがある者を、一時的に收容し避難するところです。

○奈良市地域防災計画において指定された第一次避難所とする。

○風水害等の災害時は「初動期」を部分利用する。

○避難者は地域住民、帰宅困難者

○避難所開設・運営の基本方針は以下の通りとする。

- ・避難所は住民の自治による開設・運営を目指します。
- ・避難所は被災者が暮らす場所だけでなく、地域の支援拠点としての役割を担う場所となるよう避難所外避難者にも配慮した拠点づくりに取り組む。
- ・要支援者にも優しい避難所づくり、男女共同参画の視点に配慮した避難所づくりに取り組む。

○避難所運営の体制

避難所の管理・運営は市職員等、教職員等、避難者、避難者以外の自主防等地域住民の方、ボランティア等の多様な主体が関係することから、それぞれの役割を踏まえて、相互に協力し避難所を運営するための運営組織を設置する。

3.災害直後にまずすべきこと

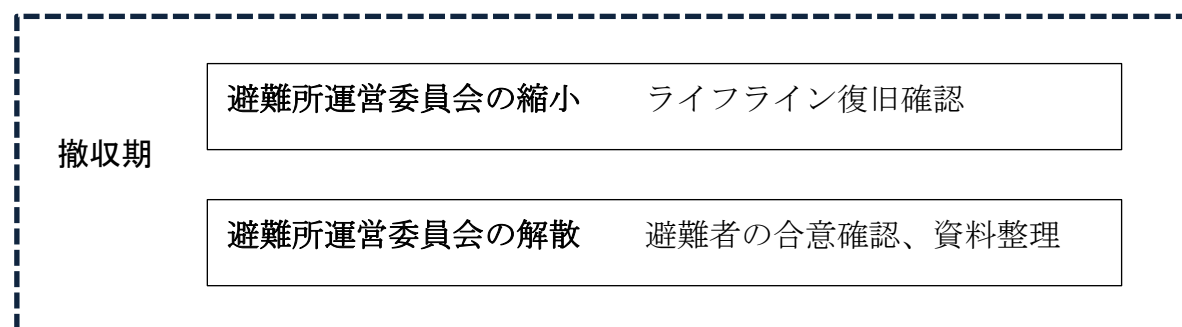
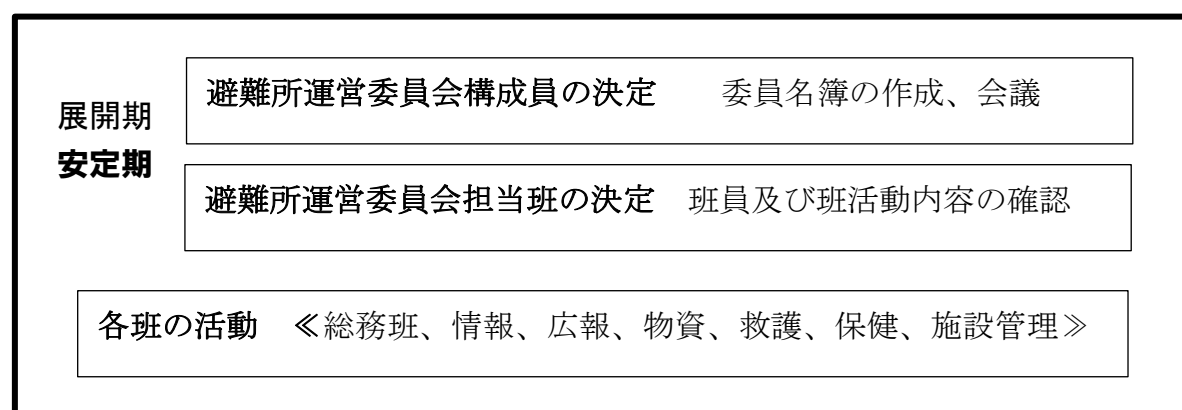
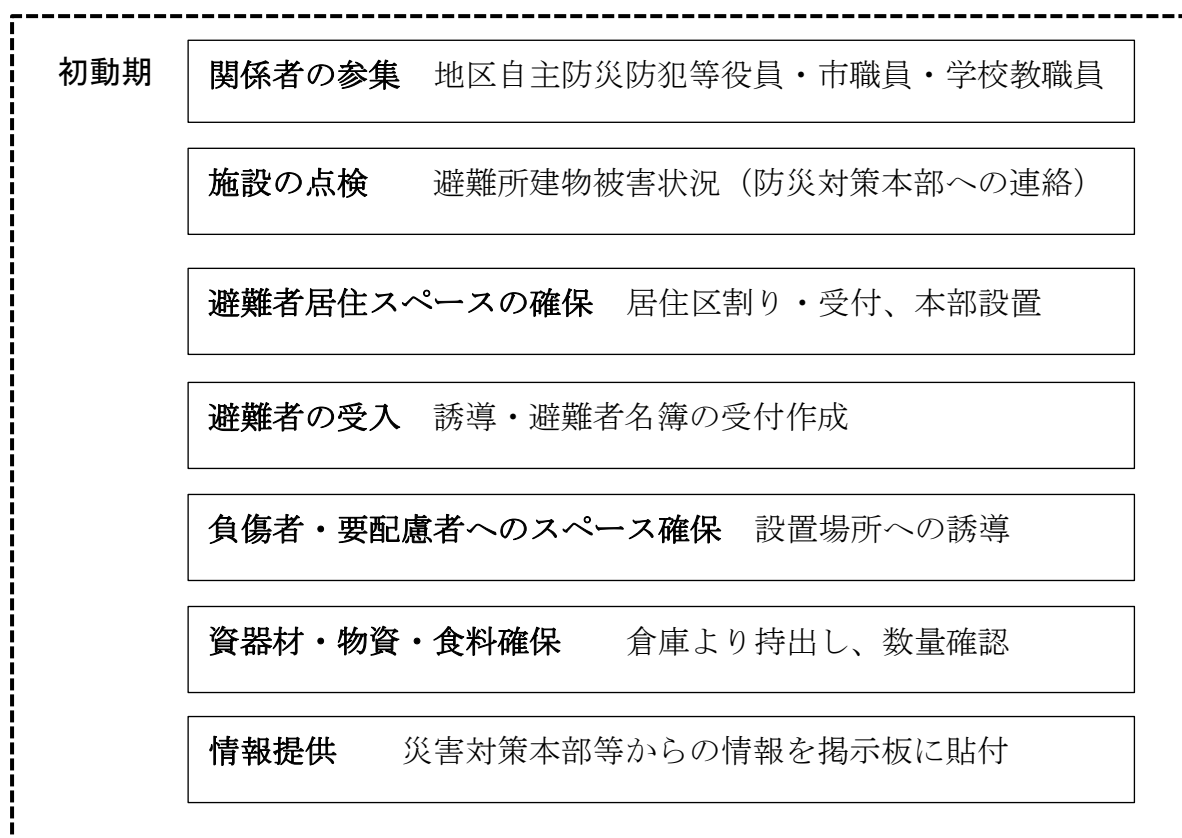
避難所開設のための開錠と体育館への受入れ

- ① 避難所の鍵を開ける
 - ・鍵の保管者が避難所にかかけつけ、小学校の門扉及び体育館の鍵をあける。
- ② 体育館の安全等を確認する。
 - ・避難者の受入れ先となる体育館の建物状況を確認する。
- ③ 避難者数の把握
 - ・当初の避難者名簿作成・提出
- ④ 避難者を体育館等へ誘導
 - ・避難者が押し寄せることを想定し事故の無いよう注意する。
- ⑤ 避難者の生活スペースを確保
 - ・体育館（及び教室等）にてスペースを確保
- ⑥ 市災害対策本部へ連絡する。
 - ・避難所を開設し第1報を連絡する。（連絡方法は状況に応じた方法）

4. 避難所周辺地図

- ①あやめ池地区
 - ・あやめ池小学校（一次避難所）
 - ・近畿大学附属小学校（二次避難所）
 - ・帝塚山大学学園前キャンパス（二次避難所）
- ②学園南地区
 - ・あやめ池小学校（一次避難所）
 - ・西部公民館体育館（一次避難所）
 - ・奈良市西部会館〈市民ホール〉（二次避難所）
- ③奈良国際ゴルフ倶楽部（広域避難地）

II 避難所運営の全体の流れ



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">Ⅲ 初 動 期 (地震発生から 二十四時間以内)</p>	<p>地震発生があれば、家族の安全確認、隣近所の安否確認を行う。家屋損壊等により自宅での生活ができない場合は指定された一次避難所に避難する。 各地区の防災隊長は防災会委員とともに、地区被害状況及び避難者数を確認し、地区指定一時集合場所から指定一次避難所へ誘導する。</p> <p>【自主防災・防犯協議会役員及び地区防災会】 各地区自主防・自治連合会役員は避難所に参集</p> <p>★避難者の安全確保・避難所運営に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校門入口及び避難所施設を開錠、避難通路の確保 <p>【役員は職員等と合同にて避難所を設置し受入準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難施設の安全点検（体育館・教室） ・避難者は施設安全点検完了までは運動場等で待機（避難者には避難者カード配布、必要項目記載） ・避難所施設の安全確認ができれば体育館内の居住スペース、受付、本部の設営 ・避難者を体育館内へ誘導する。 （指定された各地区居住スペースへの誘導） <ul style="list-style-type: none"> ・避難者カードにより受付開始 ・避難者数により施設利用場所及び避難者スペースの場所を調整する（居住スペース調整） ・負傷者、要配慮者等は別途スペースを確保する。 （乳幼児連れ、単身女性、女性世帯等のスペースを配慮し、安全・安心できる場所を考慮する。） ・共通利用スペースの確認 （廊下・階段・トイレ・水道・その他） ・立入禁止区域の表示 ・資機材、物資、食料の確保 ・災害対策本部への連絡、情報収集 ・避難者へ情報を提供する ・避難所ルール等の掲示（周知等） 	<p>震度 5 弱以上の地震が発生 奈良市災害対策本部が設置 避難所支援班員派遣 （職員） 授業中は小学校防災マニュアル等に準拠する。</p> <p>参考資料-1 「施設利用計画図」</p> <p>参考資料-4 「鍵保管者一覧表」</p> <p>様式-1 （施設の安全点検表） （雨天時は施設内へ）</p> <p>様式-3 （避難者カード）</p> <p>様式-4 （避難所入所記録簿）</p> <p>様式-2 （施設の利用計画） 使用場所の周知 （無断使用禁止）</p> <p>様式-7 （避難所状況報告書）</p> <p>様式-6 （情報連絡票）</p>
---	---	---

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">IV 展 開 期 (地震発生後三日～三週間程度)</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">・</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">V 安 定 期 (地震発生から概ね三週間以降)</p>	<p>地震発生2日目から3週間程度の時期であり、避難者が避難所のルールに従って生活の安定を確立する時期、避難者自らの自立再建を支援する時期である。</p> <p>○避難者組織の編成 各自治会単位での世帯数確認、避難者の組織づくり (班を作り、班長・副長・担当係を決定する)</p> <p>○運営委員会の組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営委員会の編成 (避難者・協議会・施設管理者・市職員・その他) ・運営委員会の体制(班構成及び活動内容) ・会議開催、災害対策本部への定時報告 ・避難所内での見直し、再検討 (生活環境整備、相談窓口の設置) <p>○各班の具体的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務班 (委員会の事務局業務、避難所レイアウトの設定 避難者名簿の作成、問い合わせ対応、ルール作成 ボランティア対応) ・情報・広報班 (情報収集、取材対応、外国人対応) ・物資班 (物資・食糧の調達受入配布管理、) ・救護・保健班 (応急手当、要配慮者支援) ・施設管理班 (危険箇所対応、施設利用スペース確保、設備確保、防火対策、生活用水確保、衛生管理体制、ペット対策) <p>○避難者の多様化する要望に柔軟に対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難者の減少に伴う委員の再配置 ・避難所改善要望の取りまとめ ・学校再開に向けた施設利用の見直し 	<p>参考資料-2 「避難所施設利用共通ルール」</p> <p>参考資料-5 「避難所運営委員会系統図」 「委員会、各班の役割」</p> <p>様式-10 (ボランティア受付票)</p> <p>様式-11 (取材者用受付用紙)</p> <p>様式-8 (食糧・物資依頼表)</p> <p>様式-12 (物品受払い簿)</p> <p>参考資料-6 「防災・防犯資機材在庫一覧表」</p> <p>様式-13 (避難所ペット台帳)</p> <p>参考資料-3 「ペット飼育ルール」</p>
---	---	---

<p>VI 撤 収 期 (ライフライン回復以降)</p>	<p>ライフライン回復以降の時期、日常生活が再開可能となり、避難所生活の必要がなくなる時期、自立困難な避難者への支援体制維持が必要となる。</p> <p>○災害対策本部と撤収時期協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校及び対策本部との協議により撤収計画作成 ・避難者への閉鎖時期、撤収準備等の説明 (避難者の合意形成を図る) <p>○避難者への支援情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活再建に向けた相談窓口の開設 ・避難者の移転に向けた対策支援 <p>○避難所施設全体の清掃、整理、整頓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業再開に支障が出ないよう早急に実施 	
<p>そ の 他</p>	<p>○各自治会における一時集合場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自治会単位にて訓練等により周知しておく 	<p>添付位置図参照</p>

VII 各地区における避難所状況

○各避難所とも収容人数を確定するとともに、備蓄内容と在庫表の作成を行う。

(1) あやめ池地区の避難所

避難所（場所）	収容人員	施設概要	避難自治会（世帯・住民数）
あやめ池小学校 （一次避難所）	約 250 名	体育館 教室	(※1) あやめ池地区：全部の自治会 (4,361 世帯、9,845 名)
近畿大学附属 小学校 （二次避難所）			(※2)
奈良国際ゴルフ 倶楽部 （広域避難地）			
あやめ池公民館			(※3)

(※1) あやめ池北地区（北3丁目）東側に位置する自治会は西大寺北小学校へ、あやめ池南地区（南3丁目・4丁目）東側に位置する自治会は伏見中学校へ、それぞれの避難所とする調整を進めます。

(※2) 近畿大学附属小学校（二次避難所）は、一次避難所が収容できない状態になるなどした以降に、行政機関が要請を行い、避難所として使用が開始されます。

(※3) あやめ池公民館は耐震対策がとられていないため、避難所として位置付けられていませんが、建物・施設の安全が確保できれば、高齢者などを優先して、建物・施設内に避難場所を確保します。

(2) 学園南地区の避難所

避難所（場所）	収容人員	施設概要	避難自治会（世帯・住民数）
あやめ池小学校 （一次避難所）	約 250 名	体育館 教室	2 丁目北（34 世帯、75 名） 2 丁目南（38 世帯、81 名） 2 丁目南苑（140 世帯、350 名） 【212 世帯、506 名】
西部公民館 （一次避難所）	約 150 名	体育館（6F） 会議室	1 丁目・1 丁目第 2 （143 世帯、302 人） 1 丁目パークスイーツ （135 世帯、275 名） 2 丁目（142 世帯、331 名） 3 丁目（99 世帯、230 名） 3 丁目北（94 世帯、157 名） 3 丁目中（72 世帯、181 人） 3 丁目南（51 世帯、113 名） 【736 世帯、1,589 名】
二次避難所	奈良市西部会館（市民ホール）		
広域避難地	奈良国際ゴルフ倶楽部		

○西部公民館

避難所への入り口及び施設利用可能範囲や開錠担当等については現在施設管理者と調整を継続中であり、内容が確定すれば西部公民館避難所・運営マニュアルを今年度内（2019）に作成し関連自治会役員に配布し住民に周知する。

- 参考資料-1-①避難所利用計画図【体育館】
- 参考資料-1-②避難所利用計画図【校舎・運動場】
- 参考資料-2 避難所施設利用共通ルール
- 参考資料-3 ペット飼育ルール
- 参考資料-4-①鍵保管者一覧表
- 参考資料-4-②鍵預かり書
- 参考資料-5-① 避難所運営委員会系統図
- 参考資料-5-② 委員会、各班の役割
- 参考資料-5-③ 避難所運営委員会各班の役割（詳細）
- 参考資料-6-① 防災・防犯資機材在庫一覧表（あやめ池地区防災倉庫）
- 参考資料-6-② 防災・防犯資機材在庫一覧表（学園南地区防災倉庫）

- 様式-1-① 施設の安全点検表RC（鉄筋コンクリート造等）
- 様式-1-② 施設の安全点検表SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造等）
- 様式-2 避難所の利用計画
- 様式-3 避難者カード
- 様式-4-① 避難所入所記録簿（市民用）
- 様式-4-② 避難所入所記録簿（市民以外用）
- 様式-5 退所届
- 様式-6 情報連絡票
- 様式-7-① 避難所状況報告書[初動期用・第 報（第4報以降用）
避難所状況報告書「初動期用」記入の注意事項
- 様式-7-② 避難所状況報告書 [第 報]
- 様式-8-① 食糧・物資依頼表（食糧）
- 様式-8-② 食糧・物資依頼表（物資）
- 様式-9 在宅避難者名簿
- 様式-10 ボランティア受付票
- 様式-11 取材者用受付用紙
- 様式-12 避難者物品受払簿
- 様式-13 避難所ペット台帳

避難所開設・運営マニュアル

【避難所：あやめ池小学校】



平成 30 年 4 月

あやめ池地区防災防犯協議会

学園南地区防災防犯協議会

隣近所の人を助ける



避難者の受け入れ



防災訓練など地域の防災活動には積極的に参加しましょう。